

日本地方財政学会第33回大会のご案内と報告募集

1. 第33回大会について

開催日：2025年5月17日（土）～18日（日）
会場：札幌大学（札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1）
アクセス：<https://www.sapporo-u.ac.jp/univ-guide/access.html>
大会参加費：事前料金 2,000 円・当日料金 3,000 円
今回の大会は、**対面での開催を予定**しています。

2. 第33回大会の報告に関する主な日程

日程	重要事項
2024年12月29日（日）	報告申込みに関するアナウンスの開始
2025年1月14日（火）	報告申込み開始
2025年1月28日（火）	報告予定者の入会申込み締め切り
2025年2月11日（火）	報告申込み締め切り （16時必着） （→2月20日（木）に延期）
2025年3月中旬頃	プログラム確定
2025年3月18日（火）	大会参加申込み受付開始
2025年4月7日（月）	報告要旨アップロード締め切り （16時必着）
2025年5月6日（火）	報告論文（フルペーパー）アップロード締め切り （16時必着）
	座長・討論者への報告論文（フルペーパー）提出締め切り
2025年5月6日（火）	大会参加申込み締め切り （16時必着）

※ 例年より開催日が早い関係で、入会・報告・大会参加の申込みの締め切り日が、若干早く設定されていますので、ご注意ください。

3. 報告申込み方法と受付期間

報告の申込みはオンラインのみで受け付けます。下記システムにて、期日までに申し込んでください。

大会発表申込システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JILF>
報告申込み期間 **2025年1月14日（火）～2025年2月11日（火）16時**

- ・ 申込みを行う場合は、各会員に割り振られたIDとパスワードでログインした後、指示に従って報告申込みに必要な事項を入力してください。なお、同じ画面で30分以上経つとセキュリティ上、操作ができなくなりますので、ご注意ください。
- ・ ID・パスワードが不明な方は、同システムの「ログインできない方はこちら」より再取得してください。

4. 報告に関する注意事項

原則として、同一会員の報告は一般報告・共同発表をあわせて1人1件とします。
ただし、共同発表で口頭発表者でない場合には、そのほかに一般報告1件を申し込むことができます。

(1) 一般報告

- ・ 報告論題は原則自由です。ただし、共通するテーマでの報告が複数ある場合にはプログラム委員会で共通論題としてプログラムを編成する場合があります。

- ・一般報告に応募する会員は、下記の (a) から (d) の内容を「大会発表申込システム」に期日までに登録してください。

(a) 報告論題

毎年、報告論題が報告申込み時から変更されるケースが見受けられます。プログラム委員会は報告申込み時の報告論題に基づいて大会プログラムを作成します。報告申込み時の報告論題が大会プログラムに掲載されますので、**申込み後に報告論題を変更することがないように注意してください。**

(b) 論文発表者氏名

論文発表者のご氏名とご所属を明記して下さい。共同発表の場合、共同発表者（共著者）の氏名も明記して下さい。大会時に異動されていることがお決まりの方は、新ご所属先名でのご登録をお願いいたします。

(c) 希望討論者 2 名

討論者は日本地方財政学会会員に限ります。

(d) 200 字程度の要旨

(2) 企画セッション

企画セッションに応募される場合は、以下の点にご留意ください。

- ・企画セッションでは、企画責任者が3~4 報告分の報告者と座長・討論者の調整を事前に行ってください。その後、「大会発表申込システム」より①「セッションのねらい」②「構成（各報告の論題・座長・報告者・討論者の氏名）」③「関係者全員の連絡先・メールアドレス」を入力してください。
 - ※ **討論者が会員であることを事前に確認してください。**
 - ※ **企画セッションの申込みは、企画者が代表して行ってください。**
 - ※ **企画セッション確定後の報告要旨や報告論文の登録は、各報告者で行ってください。**

- ・大会プログラムの構成などの観点から、プログラム委員会の審議によって、企画セッションをお断りする場合があります。

(3) 非会員の報告申込み・共同発表について

① 非会員を含む報告について

- ・一般報告・企画セッションとも、論文発表者が会員であれば、**非会員を含む共同発表を申し込むことができます。**
- ・一般報告・企画セッションとも、非会員が論文発表者として報告あるいは共同発表を行うことはできません。論文発表者として報告あるいは共同発表を申し込むためには、日本地方財政学会に入会していただく必要がありますので、下記の手順で入会申込み及び報告等の申込みを行ってください。

② 入会申込み手続き【重要】

- ・報告を希望する場合の入会手続きは、下記の通りです。ただし、仮審査の後、修正を依頼する場合がありますので、早目の入会手続きをお願いします。

ステップ 1：日本地方財政学会ホームページから「入会申込書」を入手のうえ、必要事項と**推薦者の直筆の署名、捺印および推薦文が記入されたものを、2025 年 1 月 28 日（火）必着で**学会事務局に郵送してください。または、オンライン入会画面より必要項目をご登録ください。

ステップ 2：仮審査後に、学会事務局から仮会員承認の案内と 2024 年度分の会費振り込みの案内を発送します。（準会員の場合は 2025 年度から会費が発生します。）

ステップ 3：会費ご納入後に設定される「仮会員 ID とパスワード」を使って、「大会発表申込システム」にアクセスして報告申込みを行ってください。

- ・**入会申込み締め切り期限後の受付はしませんのでご注意ください。**
- ・なお、「仮審査の結果」の送付、報告の受理等は、学会常任理事会及び大会プログラム委員会が決定しますので、希望に添えない場合もあることをご留意ください。

(4) 準会員による報告

・公務員の方など地方行財政に関わる方、ならびに修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査前の大学院生は、準会員として入会を申し込むことができます。なお、準会員の会費は、入会申込後最初に大会が開かれる年度から発生します。

(詳しくは、学会ウェブサイト「入退会・変更届」ページを参照してください。)

・準会員による報告方法などは会員の場合と基本的に同じです。応募する場合、「大会発表申込システム」より、①報告論題・②報告者氏名・③希望討論者氏名2名及び④200字程度の要旨を入力してください。
・なお、報告者が準会員であることをプログラムに明記します。

(5) 報告申込み後の留意点

① 各報告の分科会への割り振り

・報告論題と概要に基づき、プログラム委員会で審査のうえ、各報告の分科会への割り振りを行います。不明な点がある場合には、プログラム委員会から問い合わせがありますのでご協力をお願いします。

② 予定討論者の決定（一般報告）

・予定討論者は、報告者からの希望を考慮しながら、大会プログラム委員会が決定します。諸事情により、報告者の希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。

(6) 注意事項

① 会費納付状況の確認について

・2024年度の会費未納の会員は、発表申込システムをご利用いただけませんので、報告申込みの際は下記URLにて、ご自身の会費納付状況をご確認ください。また、お振込みによる入金は即時反映されないため、お急ぎの際は同ページよりオンライン決済をご利用願います。

会員情報管理システム

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/mypage/JILF>

② プログラム確定後の報告取下げについて

・原則として、プログラム確定後の報告取下げは認められておりませんのでご注意ください。万が一、事前に連絡なく報告を取り下げた会員・準会員は、次年度開催する大会で報告できる権利（単独・共同報告者とも）を喪失することになりますのでご注意ください。

5. 報告要旨原稿・報告論文（フルペーパー）の提出【重要】

(1) 報告要旨原稿

① 所属・名前・報告論題等の確認

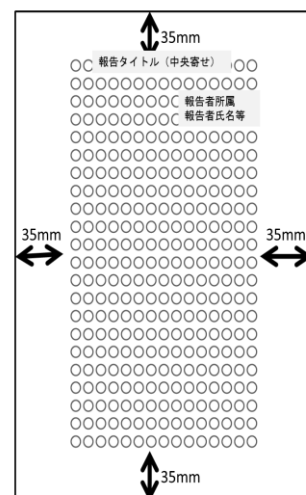
・プログラムは確定した後にメールにて送付し、これをもって報告採択のご連絡に代えさせていただきます。座長・討論者をご確認ください。また、所属・名前・報告論題等を確認いただき、漢字・所属先等の変更・修正がある場合は、大会事務局（taikai.jilf@ml.gakkai.ne.jp）までお問い合わせください。

② ファイルのアップロード

・報告者は、報告要旨原稿を以下の通り、「大会発表申込システム」からアップロードしてください。

1. サイズ	A4 判
2. 分量	一般報告 : 2 ページ厳守 企画セッション: セッション全体で報告者数×2 ページ厳守
3. レイアウト	右の【報告要旨レイアウト】の通り、余白は天地左右すべて 35mm。1 ページの字数・行数は 37 行×40 字、文字のサイズは 10.5 ポイント。フォントは原則 MS 明朝。ただし、英文の場合には、37 行、10.5 ポイントとして、フォントは任意。
4. ファイル形式	<u>PDF ファイル</u> (PDF ファイルの作成ができない場合には、ご相談ください)
5. 提出期限	4 月 7 日 (月) 16 時必着 ※期日に遅れた場合には、どのような事情であっても報告要旨システムに掲載できません。締め切りを厳守してください。
6. 提出先・方法	「大会発表申込システム」より提出してください。 (後日、報告予定者には投稿受付に関する連絡をします。) https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JILF ※必ず「投稿原稿の追加」を押してファイルをセットしてからアップロードしてください。完了後、自動返信メールが届きます。正常にアップロードが完了した場合、メール本文中の「投稿済原稿」にアップロードされたファイル名が表示されます。

【報告要旨レイアウト】



② 報告論文 (フルペーパー) の提出 (準会員除く)

① 座長・討論者への論文提出

・報告者は座長・討論者に事前に連絡を取ったうえで、報告論文 (フルペーパー) を、**5 月 6 日 (火) までに**座長・討論者に提出して下さい。提出形式については、座長・討論者の指示に従ってください。

② 閲覧システムへのアップロード

・報告論文の閲覧システムへのアップロードは、**5 月 6 日 (火) 16 時まで**に「大会発表申込システム」より行ってください。

※ 期日に遅れた場合は、システムに掲載できません。期限を厳守して下さい。

6. 大会予定スケジュール (※ 2 日目の分科会 II・III の開始・終了時刻が変更となりました。)

■ 5 月 17 日 (土)

9:00 ~	受付開始
9:30 ~ 11:30	分科会 I*
11:30 ~ 12:50	昼食・理事会
13:00 ~ 15:50	シンポジウム
16:00 ~ 17:00	会員総会・佐藤賞授賞式
17:15 ~ 19:10	懇親会

■ 5 月 18 日 (日)

8:40 ~	受付開始
9:00 ~ 11:40	分科会 II*
11:40 ~ 12:40	昼食・理事会
12:50 ~ 15:30	分科会 III*

* 各報告: 報告時間 20 分・討論者 10 分・リプライおよびその他質疑 10 分を基本とします。

※ 分科会 I は 3 報告 120 分、分科会 II・III は 4 報告 160 分。

※ 懇親会后、最寄りの澄川駅行の貸切バスを出す予定です。(所要 7~8 分、1 台 2~3 往復)

7. その他注意事項

(1) 大会参加費について

日本地方財政学会では、第27回大会(新潟大学)から参加費を徴収することになりました。会員・非会員を問わず、事前料金は2,000円、当日料金は3,000円(いずれも昼食弁当代、懇親会費を含まない)です。原則として、一度お支払いいただいた参加費等の返金はいたしかねます。なお、実行委員会は課税事業者ではありません。

(2) 宿泊について

大会実行委員会および大会事務局は宿泊の手配をいたしません。各自でご手配下さい。

(3) 昼食について

弁当の注文を承りますので、弁当手配をご希望の方は、参加申し込みの際にお申し込み下さい。なお会場の大学周辺には飲食店、コンビニ、スーパーが数軒ございますが、大学生協の学食は両日とも営業していません。

(4) 大会参加申し込みについて

参加申し込みについては後日案内します。報告申込者と連名者の方は参加申し込みの登録をお願いします。

(5) メールアドレスご登録のお願い【重要】

大会情報についてはEメールでの配信を予定しております。「会員情報管理システム」にて、メールアドレスの登録をお願いします。(詳細は4-(7)①「会員情報管理システム」をご参照ください。)

8. 委員会・事務局

(1) プログラム委員会 (50音順 敬称略、*委員長)

赤井伸郎 (大阪大学)	足立泰美 (甲南大学)	入江啓彰 (近畿大学)
太田隆之 (静岡大学)	小川顕正 (新潟大学)	川勝健志 (京都府立大学)
篠崎 剛 (東北学院大学)	島村玲雄 (熊本大学)	鈴木善充 (近畿大学)
中東雅樹 (新潟大学)	西村宣彦* (北海学園大学)	東 裕三 (釧路公立大学)
宮崎雅人 (埼玉大学)	吉弘憲介 (桃山学院大学)	

(2) 大会実行委員会 (50音順 敬称略、*委員長)

武者加苗* (札幌大学)	赤井伸郎 (大阪大学)	足立泰美 (甲南大学)
田代歩 (札幌学院大学)	土橋康人 (北海学園大学)	西村宣彦 (北海学園大学)
野口剛 (北海学園大学)		

(3) 大会運営についての問い合わせ

日本地方財政学会	第33回大会事務局	taikai.jilf@ml.gakkai.ne.jp
	大会実行委員長 武者加苗	musha@sapporo-u.ac.jp